



これまで各地商工会議所で使用されている各地商工会議所のマークの下に、ゴシック体でデザインしたシンプルで馴染み易いロゴマークが揃っています。ロゴは各地商工会議所青年部の英語名 (Young Entrepreneurs Group) の頭文字をとったものですが、同時に各地商工会議所青年部の持つコンセプト (若さ、機軸、広い視野をもった経営者 (Youth Energy Generalist) を表現しています。

しょうせい

翔生

vol.37

平成 16 年 2 月号

発行

全国商工会議所青年部連合会
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-2
日本商工会議所中小企業振興部内
TEL 03-3283-7847
<http://www.icci.or.jp/>

編集

■広報委員会
担当副会長 清水 雅文
委員長 丸山 信仁
委員 小嶋 利弘
副委員 山本 朝孝
委 東郷 隆浩
川井 真太郎

山田 英樹
清水 俊智二
菊池 健二



平成 15 年度
全国商工会議所
青年部連合会長
鈴木 悌介

「逆転の発想」

しっかと見定めました！

全国からの3千名を超えるご登録、

ありがとうございます。米子の地で皆様とお会いできて、大変嬉しく存じました。全ての皆様お一人お一人とお話させていただくことは叶いませんでしたが、多くのYEGが集い、その元気を共有できたことは得がたい機会でありました。大懇親会のあのパワーも素晴らしかったですが、記念式典での皆さんの真剣な眼差しにも感銘を受けました。また、今回は残念ながら色々な理由で来ていただけなかったYEGの皆様にも、大会の盛会をご報告すると共に、次年度は是非ご参加いただきたくお願いいたします。

「こんな大変な時に大イベントではしゃいで何になるの？」というご意見もあるかと思いますが、しかし「こういう時代だからこそYEGの出番！」と

常々申し上げております鈴木といたしましては、そのYEGの仲間と文字通り一堂に会してお会いできるこの大会には単なるお祭り騒ぎではない大きな意味があると思います。もし、その意味が見えにくいのであれば、見えるように変えていくことがYEGたる者のとるべき行動だと思います。

変わるには「視点を変える、視野を広げる、新しい行動パターンに挑戦すること。そんな気づきを得た新しいご自分に出会うことができましたか？」「知恵を集め、力を束ね、お互いを活か合う」そんな素晴らしいYEGの仲間との新たな出会いはありましたか？大会の終わった今、ご参加いただいた全国からのYEGのお一人おひとりの心の中にポツと新たな火種を点けることができたとしたら、大会の主権者としてこの上ない幸いです。

今回の全国大会も、全国の皆様には見えないところで大会の主管である鳥取県連、そして開催地である米子YEGの皆様のご努力がございました。その上に成り立っている大会であるということをご今一度知っていただきたいと思えます。それがYEGの友情だと思えます。「相手のことを慮る」、これ商売の基本だと思えます。

今回の大会を主管してくださった3単会、会員250名という日本一小さい鳥取県連と、開催地として見事大成功裏に大会を運んでくださった米子YEGのご努力に最大限の拍手を贈りたいと存じます。「ハンディキャップをメリッとに変える」という心意気を体を張って示してくれたあなたがたこそ、真のYEGです。全国のYEGの皆様、来年は北海道の帯広でお会いしましょう。

Contents

米子大会を終えて

鈴木YEG会長挨拶

荒濱大会会長挨拶

足立実行委員長挨拶

6日 ゴルフコンペ
前泊者交流会

7日 第1分科会
第2分科会
第3分科会
大懇親会
ビジネス交流会
まちおこし物産展

8日 記念式典
記念講演
エクスカージョン

YEG HPライブラリ

メールマガジン
十四～十八号